

Shibboleth IdP SP利用同意プラグイン (SPToUプラグイン) ユーザマニュアル

- 1. はじめに
- 2. 操作の流れ
 - 2.1. IdPのログイン
 - 2.2. SPの利用条件の同意

1. はじめに

このドキュメントでは、Shibboleth IdP SP利用同意プラグインを併用しているIdPにおいて、IdPが提示するService Provider(以下、SP)の利用条件に同意するに手順について説明します。

ユーザは下記の手順でSPの利用条件に同意します。

1. IdPにログインします。
2. IdPが提示するSPの利用条件が表示された場合は、利用条件に同意します。
3. 属性がSPに送信されます。もしくは、uApporve.jpの画面に遷移します。

2. 操作の流れ

2.1. IdPのログイン

SPを利用するために、SPからあなたが所属する機関のIdPに遷移して、IdPにログインします。

下記は、IdPのパスワード認証画面の一例です。

Our Identity Provider
(replace this placeholder with your
organizational logo / label)

Log in to ファイル送信サービス

Login

> Forgot your password?

> Need Help?

> How to Customize this Skin

Insert your footer text here.

2.2. SPの利用条件の同意

2.2.1 SPの利用条件の提示

IdPのログインに成功すると、以下の条件を満たす時にSPの利用条件画面が表示されます。

1. アクセスするSPに利用条件が設定されている。
2. あなたがはじめてアクセスするSPである、もしくはあなたが以前同意した利用条件から更新されている。



[About GakuNin](#)

ファイル送信サービス

- エンティティID: <https://sp.example.com/shibboleth>

このサービスを利用するには、利用条件に同意する必要があります。

サービスプロバイダ利用条件

外部サービス 利用条件 version 1.0

外部サービスは、本学が提供するサービスではなく外部の第三者が提供するサービスのことで、外部サービスの利用規約などに従って利用すること。

☐ 利用条件に同意する

拒否

確認

2.2.2. SPの利用条件に同意

SPの利用条件に同意して処理を続けるためには「利用条件に同意する」をチェックして「確認」ボタンを押します。

その後、SPの画面に遷移、uApprove.jpを併用している機関であればuApprove.jpの画面に遷移します。

2.2.3. SPの利用条件に不同意

SPの利用条件に同意できない場合は、「拒否」ボタンを押します。

下記の画面を表示します。IdPからログアウトするためにはWeb ブラウザを終了してください。



[About GakuNin](#)

ファイル送信サービス

- エンティティID: <https://sp.example.com/shibboleth>

利用条件に同意しなかったため、<https://sp.example.com/shibboleth> には接続しません。IdPからログアウトするためにはWebブラウザを終了してください。